

# 2007 年度海外留学プログラム 参加者アンケート

このアンケートに記載された情報は衣笠国際センター・BKC国際センターにて管理をし、今後のプログラム改善の参考にします。

また、前半4ページは、プログラムに関する情報提供に利用します。以上の目的以外には使用せず、成績評価にも影響しません。

プログラム： \_\_\_\_\_ ヨーロッパスタディ \_\_\_\_\_ 派遣先大学/機関 フライブルク大学

公開しても差し支えなければ、以下に氏名、学部、連絡先、回生、性別を記入してください。

氏名： \_\_\_\_\_ 経営 \_\_\_\_\_ 学部/研究科 \_\_\_\_\_ インスティテュート

E-mail： \_\_\_\_\_ \_\_\_\_\_ 2回生 \_\_\_\_\_ 男

\* 以下、回答は、該当するものに 印をつけ、記述はできるだけ具体的に記入してください。

## 1. 現地での講義について

内容・レベル、使用教材、テストについて：

英語のできない学生にとっては少ししんどいが、充実したものであり、ちょうどよかったと思う。

クラス数と受講人数（クラス分け方法） 本学以外の学生の参加：

15 人。ドイツやフランスの日本語を学んでいる学生とワークショップ

コメントと次年度参加者へのアドバイス：

日本にいたら絶対会えないような方に会えたし、内容のある講義が受けられてよかった。英語力がもっとあればより楽しかったと思う。

英語と EU の勉強は事前に済ませておきましょう。

現地研修語によるレポート・プレゼンテーションなど

取り組んだテーマ：アメリカナイゼーションに対する EU と日本

事前準備・現地でのリサーチ方法：現地の教授や学生らとの議論。

コメントと次年度参加者へのアドバイス：

コーヒープレイクは議論にちょうどいい時間で、気兼ねなしに何でも話せた。

## 2. フィールドトリップについて

行き先・行程について

ブリュッセル・ルクセンブルク・ストラスブルなどなど盛りだくさん

フィールドトリップについてのコメントと次年度参加者へのアドバイス（携行品等）:

靴は大事です。とにかく歩きます。ドイツ人は散歩好きで、平気で2～3時間歩きます。

### 3. 現地の環境について

現地キャンパスについて

自習環境について ネット環境がいまいちでした。しかし特に大きな不満点はなかった。

その他の施設・設備についてコメントと次年度参加者へのアドバイス:

**パソコンは自分のがあるのなら持って行きましょう。あと変圧器やプラグコネクターも忘れずに**

住居について（当てはまるものに○）

- ・寮と（セミナーハウスやユースホステル）
- ・食事は？： 食堂 or 外食
- ・食費は？：オツツェンハウゼンはでるが、あとはほとんど自分

- ・寝室は？ : b. 相部屋（2名でシェア ルームは 立命館生）
- ・共有施設は？： 行き先によって様々。
- ・洗濯は？ : 行き先によって様々。
- ・家族構成 or 寮の住人の構成は？：スコットランド人とチェコ人
- ・寮 or ホームステイについてのコメントと次年度参加者へのアドバイス:

いい経験になるよ

<2 箇所以上に滞在した場合は、上欄と同じ内容を他の箇所について記入>

パソコン・インターネット環境について（当てはまるものに ）

- ・パソコン利用場所は？： 大学（約\_\_台あり） or ホームステイ先・寮 or その他（場所によって違う）
  - ・ノートパソコンを日本から持参しましたか？： 持参しなかった
  - ・インターネットへのアクセスは？： 一定の場所から可能
  - ・日本語ソフトは？： 場合による
- その他気付いた点と次年度参加者へのアドバイス：  
パソコンは無線ランのやつを持っていくほうがいいです。勉強にも使えますし。

#### 4. 現地学生・スタッフとの交流イベント等について

内容：ドイツ人やベルギー人やフランス人とおしゃべり・議論・ワークショップいっぱい交流できる。

次年度参加者へのアドバイス（あらかじめ用意したほうがよいもの、服装・靴など）：

日本のおみやげや話のネタになるものを持っていくべき。僕はデジカメに京都の画像を入れて、話をとまった時よく使ってた。

#### 5. 事前学習について

事前に学習しておいてよかったこと

EU に関して

事前に学習しておけばよかったと思うこと

英語

#### 6. その他

今回のプログラム費用以外に、現地で使った費用はいくら位ですか？

約 12万 \_\_\_\_\_ 円 または 現地通貨で \_\_\_\_\_ くらい

持参したお金：10万 \_\_\_\_\_ 円相当 （十分だった）

主にお金はどのように持参しましたか？（複数回答可）

現金とクレジットカードを利用

お金・現地物価についてのコメント：ユーロ高と税金が高いので、日本よりは少し物価は高いです。

外食にお金がけっこうかかります。

持参したほうが良いもの、不要なものがあれば教えてください。

必要なもの カイロ。インスタント味噌汁。胃腸薬。水着。

不必要なもの 本。重いから

実際にプログラムを体験しての全体の感想や、来年度参加者へのアドバイス、メッセージ等記入してください。

本当に自分のためになった。とにかく迷っているのなら参加したらいいと思う。特に海外初めての人は新鮮だろうから。英語ができなくても、なんとかなるし、コミュニケーション力が鍛えられると思う。このプログラムの最大の特徴は、たくさんの場所に行ってたくさんの経験ができること。こんな充実したプログラム他ではないと思う。というのも、他のプログラムはある一箇所に留まって勉強するんやけど、これはとにかくヨーロッパを見て聞いて学ぶという感じ。留学費用は高かったけど、それだけの価値は十分あります。あとは現地のサポートがしっかりしている（特にフライブルク）から、あまり心配する必要がない。治安もいいところばかりやし、思う存分ヨーロッパを感じられると思う。ただ残念なのは、あまり積極性の無い人もいたので自分からがんばって向って行ってほしい。何に対しても好奇心と積極性を持っていけば、他では得がたいものが得られる。そうすれば自信がつくと思う。あとハードスケジュールなので、日本からサブリを持っていきなりして、健康には十分気をつける必要がある。

今後、募集説明会や事前ガイダンス、留学フェアなどを行う場合に、協力(体験談を話してもらうなど)をお願いする際、協力をお願いしますか。

協力してもよい

## 7. 写真提供のお願い

プログラム紹介のための写真の提供をお願いします。写真をこのページに添付するか、データを持参して衣笠国際センター・BKC国際センター窓口に申し出てください。

ご協力ありがとうございました。記入済みアンケート用紙は、**2007年9月28日(金)まで**に、衣笠国際センター・BKC国際センター窓口の専用回収箱に入れてください。

立命館大学衣笠国際センター・BKC国際センター